

【育業応援パートナー事業 応募申請書】

【企業・団体情報】

■ 企業・団体名	株式会社〇〇〇〇			
■ 所在地	東京都新宿区西新宿2丁目			
■ 従業員・職員数	5000人以上			
■ 育業取得率	男性	100 %	女性	100 %
■ 育業平均取得日数	男性	60 日	女性	400 日

【オウンドメディア・SNS等情報】

■ オウンドメディア	<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	名称：	〇〇会社公式HP	URL：	http://〇〇〇〇.jp
	<input type="checkbox"/>	オウンドメディア	名称：	〇〇HP	URL：	http://〇〇〇〇.jp
	<input type="checkbox"/>	コミュニティサイト	名称：		URL：	
	<input type="checkbox"/>	会報誌	名称：		URL：	
	<input checked="" type="checkbox"/>	イベント	名称：	〇〇フェスタ	URL：	http://〇〇〇〇.jp
	<input type="checkbox"/>	その他	名称：		URL：	
■ SNS	<input checked="" type="checkbox"/>	X (旧Twitter)	アカウント名：	〇〇〇〇公式	URL：	http://〇〇〇〇.jp
	<input checked="" type="checkbox"/>	facebook	アカウント名：	〇〇〇〇公式	URL：	http://〇〇〇〇.jp
	<input type="checkbox"/>	Instagram	アカウント名：		URL：	
	<input type="checkbox"/>	YouTube	アカウント名：		URL：	
	<input type="checkbox"/>	TikTok	アカウント名：		URL：	
	<input type="checkbox"/>	LINE	アカウント名：		URL：	
	<input type="checkbox"/>	その他	アカウント名：		URL：	

【応募情報】

■ 育業の制度・取組内容	<ul style="list-style-type: none">・男性育児休業の推進 3歳未満の子どもを持つすべての男性社員を対象に、1ヶ月以上の育児休業取得を推進。・家族ミーティングシート 育児休業取得の時期やパパ・ママの役割を家族で話し合うためのシートを作成し、計画的な育児休業取得を支援しています。・業務マニュアルの整備 業務手順を詳細に文書化し、誰でも同じ手順で業務を遂行できるようにしました。
■ 男性育業推進による好影響事例	<ul style="list-style-type: none">・企業イメージの向上：ダイバーシティ推進企業として認められるようになり、就職活動をしている学生からも面接時に育業推進しているところを決め手に応募したなどの声をいただきました。・ユーザーの拡大：自社のイメージがアップし、自社製品・サービスの新規ユーザー拡大につながった。・製品・サービスの開発：男性育業経験者が増えたことで、新たな視点での製品・サービス開発につながり、ヒット商品が生まれた。
■ 発信時の企画・コンテンツ案	<p>①■実施時期 2025年12月以降</p> <p>■ターゲット 社会一般（弊社SNSフォロワー・など）</p> <p>■広報展開の方法 Xやfacebookのアカウントにて育業をした社員やその上司などのコメントを投稿していきます。育業中のエピソードや普段言いにくいチームへの感謝などを毎週水曜に投稿していきます。</p> <p>■期待される波及効果 Xフォロワー数：〇〇〇〇人、facebook登録者数：〇〇〇〇人</p> <p>②■実施時期 動画放映：2026年1月~3月 イベント：2026年2月中旬</p> <p>■ターゲット 顧客、生活者</p> <p>■広報展開の方法 男性育業を進める上司と社員の会話の動画（弊社の独自の育業の取組を紹介しつつ）を制作し、弊社HPで公開。また自社イベントでも動画を放映。</p> <p>■期待される波及効果 HPのアクセス数〇〇〇〇PV。イベント来場者数約千人</p>

【その他特記事項】